尾木ママの講演会

『子どもの心をつかむポストコロナを生きる子どもたち』を聞いて

その1　コロナ禍になって

日本は布マスクを政府が配布
海外ではフェイスシールドを政府が配布
➡ 顔が見えるかどうかで園児（特に乳児）の反応が違った**（表情が見える大切さ）**

コロナがきっかけとなりICT化が加速
同じタイミングでAIが登場した
➡ 感染対策や業務軽減、人手不足解消の手段として1つとして取り入れられた

☆計算スピードや情報量はもちろん、画像や音声などの加工技術も劇的に進化

⇩

AIが持つIQに人間は勝てない（勝てるのは将棋の藤井聡太さん位・・・）

AI（ICT）を毛嫌いしても必要となる日は来るし、AIに負けない努力をするよりもAI（ICT）を正しく・上手に使える力が今後は求められる。

その2　これからは「生き延びる力・EQ」が必要

（生き延びる力・EQ・・・コミュニケーション能力）

【新しい価値の創出】

今までの経験や考え方だけにとらわれず、今の時代に必要な発想が必要である。

【自己客観化】

・自分の潜在力を確認し、可能性を見出す
・悪い所よりも良い所は何か理解し、自分のやりたいことは何なのか探る
・やりたい事を言葉や表現に表し行動していく

【バランス調整能力】

・自分自身のコントロールができる力
・全員が納得出来るように意見の落し所を決めていく力

↓　その為には・・・　↓

①ある程度、自分自身の意見・考えを持って行動する
②相手のニーズを理解する
（気持ちを察する力をつける）
③多方面での人脈づくり
（多くの情報を取り入れる）

⇩

AIにはない共感力（非認知能力）を身に付ける！

非認知能力…意欲、協調性、粘り強さ、忍耐力、計画性、創造性といった数値では測定することが出来ない力

その3　日々の保育のポイント

・原体験を取り入れた活動
（火・水・木・土・動物）

・自己決定をする場面を増やす
自己決定させて
成功すると・・・自己肯定感がうまれる
失敗すると・・・自己責任感がうまれる

・オープンマインド
〈自ら話せるようにやんわり聞く〉
出てきた返事を繰り返す、事実を褒める・認める
すごいね！良かったね！の言葉掛け、素直に謝る

・一緒に疑問をあたためる
ほんとだね！　どうしてかな？　やってみたら

・NGワード
良い子だね←良い子という言葉に喜んでしまわないように。
早くしなさい、、全てを指示がましく言う
咤る←やさしく説明する

・寝る前に3つの良かったことを話す
1日の終わりに幸福感・満足感があると心が落ち着く